

春野本部・大庭さん 青年の主張で最優秀賞

11月6日、香川県で中国・四国地区JA青年大会が開かれ、地区代表選考会に当たる「JA青年の主張」で、JA高知県青年部春野本部の大庭啓太さんが最優秀賞に選ばれました。

大庭さんは「苦しいからこそ」と題し、独立就農した苦労や、就農後は多忙で地域の集まりに参加できずにいた時、青壮年部の支えで再び活動に参加するようになった経緯を発表。身振り手振りを交え、大きな声での発表が評価されました。また、組織活動実績発表では、土佐香美本部夜須支部の広岡勉さんが優秀賞を受賞しました。



最優秀賞に輝いた大庭さん

フォロークャンペーンを展開 土佐の豊穰祭2019

11月9・10日、高知市の中央公園で「土佐の豊穰祭2019高知市会場」が開かれ、県内JAなど34団体が県内外の来場者に県内の農畜産物やご当地グルメをPRしました。

JAグループ高知は「JA収穫祭」として出店。土佐あかうしの牛串やユズの加工品など地元ならではの味で来場者をもてなしました。

JA高知県のPRブースでは、LINEやインスタグラムのフォロークャンペーンを展開。その場でフォローすると、豪華景品が当たるガラガラ抽選会を行い、多くの人で賑わいました。



来場者にフォローをお願いするJA職員（左）

2020年度 JA高知県職員募集

あぐりのチカラ
募集中!



■応募資格 大学・大学院・短大・専門学校新卒者、既卒者

※長期勤続によるキャリア形成を図る観点から、40歳未満の若年者等を募集します。

※今年度に当組合の採用試験を受験された方、現在当組合の限定一般職員、契約職員の方は応募できません。

- 募集人員 ① 採用形態：正職員 ② 募集職種：総合職
③ 勤務対象地区：安芸地区、高西地区、幡多地区

■受付期間 2019年11月18日(月)～12月27日(金)

■採用試験 ① 試験科目：書類選考、適性検査、面接等 ② 試験日程：2020年1月11日(土)

お問い合わせは、JA高知県 組織人事部教育人事課まで
TEL：088-894-5612 (担当：山本)

詳細はJA高知県ホームページを
ご参照ください。→



高西地区 から こんにちは
今月の 気になる人



四万十支所管内より

一生農業！
野崎 義徳さん(50)

多種の農産物を栽培している野崎さん。「一生農業」を心に決めているようで、水稲1.2ヘクタールに始まり、カボチャ、ニラ、ニンニクに有機栽培のショウガと、どの品目にも熱心に取り組まれています。趣味の釣りも楽しまれているということで、今後も一層のご活躍を応援します！



大野見支所管内より

いつも笑顔で元気なご夫婦

(右) 吉岡 米喜さん(96)
(左) 保美さん(90)

元気で仲睦まじい吉岡さんご夫婦は、結婚されて70年近くになられます。共通の趣味は旅行で、百名山巡りにも何回か行かれたようです。今日も秋晴れのいいお天気の中、ご自宅近くの生姜畑で収穫作業のお手伝いをされていました。「90歳過ぎた夫婦と一緒に農業しゅうがは珍しいろう」と元気に話してくださいました。段々と寒さ厳しくなってきます、どうかお二人ともお元気で100歳目指して頑張ってください。



興津支所管内より

健康が一番！
中嶋 祥仁さん(46)

興津支所の購買課へ気さくに訪れてくれる中嶋さん。施設ミョウガを奥様とご両親の4人で栽培しています。家族みんなで農業に取り組むために、健康に気を付けながらやっていきたいと将来の目標を話してくださいました。

東津野支所管内より



石窯ピザいかがですか？

岩城 伸夫さん(68)

津野町北川の国道197号線沿いで石窯ピザ屋「OPA」を営んでいる岩城さん。11月7日にこの場所へ移転オープンしたばかりです。自作の石窯で焼いた自慢のピザをお客さんに振舞っています。移転してきたばかりで店舗も改装中。現在は6種類ほどのピザをテイクアウト形式で提供していますが、今後はイトインコーナーの設置も計画しているそうです。岩城さんは「石窯でしか出せない焼き具合が魅力。焼きたてをたくさんの人に味わってもらいたい。」と語ってくれました。



できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！

5 四万十地域

人気の豚串 米こめフェスタに出店



いい香りに行列が続きました

11月3日に四万十町で行われた米こめフェスタにみどり市が出店し、人気の豚串と新米を販売しました。焼きたての豚串はリピーターも多く、用意した千本は午前中に完売することができました。フェスタでは四万十町内外の名物や特産品、おいしいグルメが販売され、会場のステージではダンスやおにぎり早食い競争が行われるなど、訪れた大勢の観客で賑わっていました。

3 四万十地域

大賑わいの畜産フェスティバル



近くで見ると大きい！ かわいい子牛とのふれあい体験

10月27日に第63回高南地域畜産フェスティバル&コスモス祭りが開かれました。同町では養豚をはじめとした畜産が盛んで、祭りは生産者と消費者との交流の場として毎年賑わいを見せています。会場では生まれて1〜2か月の子牛とのふれあい体験や、豚追いレースやサイ口転がし競争など参加型のイベントが催され、大きな声援が沸いていました。

6 津野山地域

ユズの出荷品質を確認



出荷基準表の説明する指導員

津野山営農経済センターは11月28日、ユズ部会の出荷検討会を開催しました。生産者や営農指導員ら約50人が着色や玉揃いなど出荷品質を確かめ、出荷に備えました。収穫作業資材なども紹介され安心安全な農産物の生産出荷に向けたGAP（農業生産工程管理）の意識も高められました。今作のユズは昨年からはやや減少の見込みですが、玉も大きく100t以上の出荷となる見通し。ユズ部会では今年の収穫作業の安全を祈り、津野山地域のユズ生産を盛り上げていきます。

4 津野山地域

米ナスやミョウガなどを審査



農産物品評会の受賞者ら

津野山地区は10月20日、梶原町で梶原町産業祭2019を開催しました。同日に「農産物品評会」も行い、地元生産者らを表彰しました。品評会では、米ナスやミョウガなど、5つの品目を審査し、農産物の品質、生産技術の高さなどを称え、吉田尚人町長らが受賞者に賞状と副賞を授与しました。会場では、同町、森林組合、商工会、集落活動センターなどが協力してイベントを盛り上げ、アユの塩焼き、茶そばなど地元産のグルメを販売し、多くの来場者で賑わいました。



農家総出で収穫します

1 四万十地域

町の風物詩 ショウガ収穫

県内でも有数のショウガ生産地でもある高西地区では、10月下旬から11月中旬にかけて収穫が行われます。この期間、畑にはいくつものコンテナが並び、ショウガの掘り起こしや茎の剪定作業に大勢の方が取り組んでいます。収穫されたショウガは大きなものは5キロ近くなることもあり、コンテナにいっぱいショウガは出荷場の預冷庫で保存され、洗浄や切り分けをして関西、関東地区へ出荷されます。今年産のショウガは、春先に雨が多かったために植え付け時期が遅れ、また植え付け後には好天が続いた事により、初期生育は小さめの状態でした。6月以降に定期的な降雨が続いたことで生育は回復し、心配された根茎腐敗病等の病害の発生も一部に留まったため、収穫量は平年並みとなりました。身体を温める効果が期待できるショウガは、千切りにして鍋にたくさん入れるショウガ鍋もおすすめです。ぜひ試してみてください。



県内の被害状況を知る生徒ら

2 津野山地域

鳥獣被害の現状を学ぶ 梶原高校で出前授業

11月16日、梶原町の県立梶原高校で鳥獣被害対策の出前授業が開催されました。農業コースの3年生12人が参加し、鳥獣被害の現状を確かめ、対策に取り組む必要性への理解を深めました。出前授業では、県担当者が県内での農林業被害の様子を説明し、イノシシやシカなどによる被害金額が県内全体で毎年1億円を超える規模で推移していることを伝えました。高齢化などによる狩猟者の減少にも触れ、若手ハンターの

誕生に期待しました。受講した農業コース3年生の黒岩大輔さんは「イノシシやシカによる被害の多さに驚きました。真剣に対策を考える必要があると感じました。」と語りました。県鳥獣対策課の松村栄子課長は「県内の鳥獣被害は減少しつつあるが、狩猟者はもっと減少しています。出前授業が未来の鳥獣対策を担う若手ハンター確保のきっかけになればいい」と話しました。

津野山地域より

連作障害にご注意!! ナス・甘とう・シシトウの 土壌消毒について

連作障害はなぜ起こる?

同じ圃場で同じ作物を栽培し続けると、その作物を好む土壌病原菌や土壌害虫が大量に増殖し、他の土壌微生物や昆虫たちよりも優占化してしまいます。その原因で起こるのが「連作障害」であり、原因となっている病害虫を防除するために「土壌消毒」を行います。

〈クロルピクリン〉

土壌中の病害虫、センチュウ類、一年生雑草に効果を発揮する。液剤は土壌に注入し被覆資材で密閉するのが一般的。他にも錠剤やテープなど用途によって様々な剤型がある。揮発性で激しい刺激臭があり、使用時には防毒マスクや保護メガネ等の保護具を必ず着用しましょう。

〈D-D〉

主に土壌のセンチュウに効果を発揮する。クロルピクリンに比べガス抜けが悪いので丁寧に耕起してガス抜き期間を確保する。

〈ソイリン〉

クロルピクリンとD-Dを効率的に配合し、両成分の長所を活かすことで幅広い病害虫及び雑草に効果を示す。刺激臭も単剤のものより少なくなっているが、保護具を必ず着用する。ガス抜き期間をしっかりと確保する必要がある。

〈バスマミド微粒剤〉

土壌病害虫及び一年生雑草に効果がある。微粒剤を土壌に均一に散布し耕耘、土壌水分に反応して有効成分であるMITC（メチルイソシアネート）を出して効果を発揮する。そのため処理には適度な水分が必要であり、ガス抜きも10～14日と長い期間が必要である。

土壌消毒剤の効果と特徴

剤名	対象病害虫	特徴	価格及び使用量
クロルピクリン	土壌病害虫、一年生雑草 センチュウ類	土壌病害虫全般に効果的 短期間でも処理しやすい	26,316円 / 20ℓ 20～30ℓ / 10a
D-D	センチュウ類 コガネムシ幼虫	センチュウ類に効果的 クロルピクリンよりガス抜きに時間が必要	7,061円 / 20ℓ 15～20ℓ / 10a
ソイリン	土壌病害虫、一年生雑草 センチュウ類	クロルピクリンとD-Dの成分を併せ持つ 病害虫に幅広い効果、ガス抜き必要	23,263円 / 15ℓ 20～30ℓ / 10a
バスマミド微粒剤	土壌病害虫、一年生雑草 センチュウ類	土壌病害虫に効果あり 冬場の処理は長期間必要	13,274円 / 10kg 30kg / 10a

※上記の表は津野山管内の品目部会を対象に米ナス、小ナス、甘とう、シシトウに登録のある薬剤を表示しています。他の品目については登録を確認する必要がありますので十分注意してください。

※ご不明な点や、使用量、処理方法に関する問い合わせについては下記まで連絡をお願いします。

津野山営農経済センター 営農指導課 ☎0889-62-2335



四万十地域より

四万十町で農業を始めませんか! 「新規就農相談会」を開催します

高南地域営農協議会では、就農をお考えの方を対象に相談会を開催します。就農に有利な支援制度やアドバイス等相談に応じますので関心のある方はぜひお申し込み下さい。

【就農に向けた支援事業等】

研修等

- 就農希望者長期研修
(高知県立農業担い手育成センター)
- 担い手支援事業 (四万十町)
- 園芸用ハウス整備事業 (JA高知県)

給付金等

- 壮年就農給付金事業 (四万十町)
- 農業後継者支援給付金事業
(四万十町) 等

日時 令和2年1月6日(月) 午後1時30分～

場所 JA高知県 四万十支所 2階 中ホール (四万十町榊山町586-2)

※参加をご希望の方は、12月25日(水)までに事前の申し込みをお願いします。

※上記日程以外でも相談を受け付けますが、表記日程では関係機関が参集しますので幅広い対応が可能です※

(申込・問合先) 四万十営農経済センター 営農指導課 ☎22-5179 島岡・森本



令和2年産用 水稲種子注文の期日について

令和2年産用水稲種子の注文書を先月号で配布しています。注文期日を12月6日としておりましたが、ご注文をお忘れの方は、先月お配りした水稲種子注文書に必要事項を記載の上、営農経済センター(販売課・営農推進課)・大野見支所・興津支所に早急にご提出をお願い致します。(注文が遅くなりますと、単価が高くなる場合や配布日に間に合わなくなる場合がありますのでご注意ください。)

尚、原則としてご注文後のキャンセル・返品は受付出来ませんので、品種・数量等十分注意してご注文をお願い致します。

※注 注文はkg単位です。また、十和錦の種子は取り扱っていませんのでご注意ください。

お問合せ 四万十営農経済センター販売課 (0880-22-3586)

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

俳句

霧の里句会

野菊二面幼の声の賑やかに
月差して一人住まひでありにけり

武政礼子

庭のもの並べて影持つ十六夜
山腹を高速車ゆく西日中

市川和美

亡き人のおもかげよぎるキセル草
すず竹や花葛背負ひ川渡る

今橋孝子

灯明の細くゆらりと露けしや
庭の松入れて夕月撮りにけり

玉川治美

命日に詣でる寺の大銀杏
秋の日に母娘三人書法展

竹内春猪

秋場所や意地を力に四股を踏む
五穀豊穡満月揚げて祝い酒

西宮正衛

野に座せば語りかけくる草の花
足の跡波に消さるる秋思かな

西森美好

川風を頬に秋野の歩をのぼす
追憶にひたるアルバム夜の長し

長谷部延子

そばの花白きが誘い里しづか
雲影をおきて十六夜天心に

渡辺小梅

短歌

窪川短歌教室

ひろげれば三人子の声よみがへる育てながらに編みしかずかず

黒岩 やよえ

BSで圭子の（夢は夜ひらく）懐かしく聴くあの頃十代

中内 佐登美

ランチする客のスマホのアラートが斉に鳴りざわつくフロア

文野 美枝子

日韓の若者たちの交流の続くがうれしお隣りなれば

島岡 紀美

いくつまでいきているのかと問う孫よそうばあちゃんもそれが知りたい

市川 隆子

十代の女孫三人が笑う声萎えし心身にいとしくしみる

岡村 香代子

始業点検なしたる思ひあさあさの日課に薬五錠をのみて

市川 浩子

秋野菜の播き時なれど今日も雨 秋雨前線いつまで居すわる

北村 さちこ

【各支所連絡先】

四万十支所(旧JA四万十本所)

0880-22-0003

梶原支所(旧JA津野山本所)

0889-65-0111

興津支所

0880-25-0002

東津野支所

0889-62-2211

大野見支所

0889-57-2321

葬祭会館 ルミエール四万十

0880-22-5900

(株)JAメモリアルこうち 津野山出張所

0889-40-1955

事故受付など 高西サービスセンター

0889-40-4141

◆◆◆おたよりから◆◆◆

表紙の棚田がステキでした。土佐あかうし、本当に美味しくて感動の牛肉だと思えます。(四万十町・56歳・女性)

稲刈りも終わり、畑の作物の収穫時期となり作る喜び、採れる喜びを味わっています。(梶原町・60歳・女性)

短歌

刈り後の落穂啄む鴉二羽静かな朝の目覚めとなりて

(津野町・村田三喜子)

俳句

うたたねを力にじゃまされて又仕事
にが瓜もこれで最後と舌つつみ

(梶原町・中越東三江)
(四万十町・中平美知子)